

令和 6 年度国立感染症研究所動物実験経過報告書

令和 年 月 日 提出

国立感染症研究所 所長 殿

[承認番号] _____

[実験課題名] _____

の動物実験計画書に記載された動物実験につき、下記のとおり報告いたします。

A. 実験責任者 実際に研究を実施する研究代表者の氏名を記入してください。	[所属] [連絡先]	[職名] [E-mail]
	協力研究員・客員研究員等の場合、不在時の連絡先職員名： (ふりがな) () [氏 名]	
B. 部門責任者 所属部長、センター長の氏名を記入してください。	[所属] [バイオリスク講習会修了証書番号]	[連絡先] [動物実験講習会修了証書番号]
	(ふりがな) () [氏 名]	

C. 実験計画の種類：いずれかに×印を付けてください。		
☐ 研究	☐ 国家検定・収去検査*	☐ 行政検査*・依頼検査 ☐ 承認前検査*
☐ 上記種類に該当しない通年実験 ☐ その他(具体的に記載)		
実験の実施場所：該当するものに×印を付けてください。 ☐ 戸山庁舎 ☐ 村山庁舎 ☐ ハンセン病研究センター ☐ 基盤研筑波 ☐ その他 施設名を特定してください ()		

D. 実験従事者：記入枠が足りない場合は、追加してください。(当該動物実験計画書に記載されている従事者のみを全て記載してください。その際、令和 7 年度も当該実験計画に従事する方の動物実験経験年数を更新し、必要に応じて各修了証書番号の更新をしてください。)						
氏 名	所属・職名	Tel	動物実験講習会 修了証書番号 (有効：6001 番以降)	バイオリスク管理講習会修 了証書番号 (有効：230001 番以降)	組換え生物等実験 従事者講習会 受講証明書番号	動物実験 経験年数

E. 実験実施内容および成果：

① 実験実施内容（計画書の E 欄②のうち年度内に実施したもの、および、年度末に実施中の実験について、使用した動物の内訳ができるだけわかるように記載してください。）

計画書 I 欄で苦痛の 카테고리 D と判断した実験を

☐ 実施した（以下に記載してください）

☐ 実施しなかった

・実際に採用した人道的エンドポイント：

・人道的エンドポイントを実施できずに死に至った動物数：

② 実験による成果（学会発表、論文発表、知財申請、所内外の報告書等について予定を含めて記入してください。それら成果が無い場合には、年度内に実施した実験により明らかになったことを記入してください。*検定・検査等については当該年度の実績を記入してください。）

F. 使用動物種：当該計画書に記載されている動物種についてすべて記入してください。なお、以下の項目には各動物種(系統)に該当する記号 a, b, c, d の枠に沿って記入してください。

		a	b	c	d	例
動物種						マウス
系統・ライン名						C57BL/6 XX 遺伝子 ノックアウトマウス
微生物学的品質						SPF
遺伝子組換えの有無 (ノックアウト KO、トランスジェニック TG)						有 (KO:XX 遺伝子)
性別						オス
実験	承認された総匹数					100
	上記のうち	令和6年度内に実験を終了した匹数				70
		令和6年度末に実験中の匹数				10
繁殖	承認された推定最大繁殖匹数					400
	上記のうち	令和6年度内に実験に使用せず殺処分した匹数				200
		令和6年度末に維持中の匹数				30

G. 承認番号の更新：下記承認番号等の変更・更新があった場合のみ記入してください。

【病原体等の使用】

・病原体等の名称：

(新) BSL3 動物実験の事前曝露リスク評価申請書承認番号：

【遺伝子組換え動物】

・遺伝子の種類：

・組換え生物等実験安全委員会で承認された動物を用いる実験の課題名

()

(新) 承認番号：承認年月日：令和 年 月 日 終了期限：令和 年 月 日
【遺伝子組換え生物の投与】 ・組換え生物名： ・組換え生物等実験安全委員会で承認された動物を用いる実験の課題名 () (新) 承認番号：承認年月日：令和 年 月 日 終了期限：令和 年 月 日
【ヒト由来生物材料の投与及び移植】 ・材料の種類： (新) 人を対象とする生命科学・医学系研究倫理審査委員会 () 研究期間：令和 年 月 日～令和 年 月 日